

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 大
 コード番号 6292 URL http://www.kawata.cc/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 湯川 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 白石 互 (TEL) 06-6531-8211
 財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,730	8.3	193	11.2	182	11.3	△20	—
24年3月期第1四半期	3,443	25.2	173	106.1	164	90.6	129	660.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 167百万円(△17.7%) 24年3月期第1四半期 203百万円(290.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.91	—
24年3月期第1四半期	18.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,972	5,418	35.7
24年3月期	13,591	5,426	38.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,339百万円 24年3月期 5,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	5.9	305	△5.6	255	△6.2	40	△75.6	5.64
通期	14,600	8.5	670	23.9	570	23.7	245	△23.7	34.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	7,210,000株	24年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	122,815株	24年3月期	121,865株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	7,087,875株	24年3月期1Q	7,089,882株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

世界経済は全体として減速感が広がっており、弱い回復となっております。先進国におきましては、欧州の債務問題、米国経済の減速懸念、高水準の失業率等、先行きに対する不透明感が増大しております。一方、新興国の経済成長率も高水準ではありますが、拡大テンポは鈍化しつつあります。

わが国経済は、復興需要等を背景として緩やかな回復を続けておりますが、世界経済の減速、電力供給の制約、円高・株安懸念等、景気の下押しリスクが存在し、企業の業況判断は小幅改善となっております。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は2月が前月比9.5%増、3月が前月比8.4%減、4月が前月比3.4%増、5月が前月比8.0%減と、おおむね横ばいとなっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、売上高は前年好調であったフィルム、シート等の液晶・電子部品関連の需要に一服感が出てきたものの、中国、東南アジアの需要が総じて堅調に推移したこと、中でもタイの洪水被害からの生産回復需要に着実に対応したこと等により、前年同期比2億8千7百万円増(同8.3%増)の37億3千万円となりました。

損益面では、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加え、材料費を中心とした原価低減や諸経費の低減努力を継続したこと等により、営業利益は前年同期比1千9百万円増(同11.2%増)の1億9千3百万円、経常利益は前年同期比1千8百万円増(同11.3%増)の1億8千2百万円となりました。

しかしながら、前年度はマレーシア生産子会社の清算手続きに伴う固定資産売却益4千7百万円を特別利益に計上していたのに対し、当年度は同社の資本金を50%有償減資したことによる為替換算調整勘定取崩額5千3百万円を特別損失に計上し、法人税等も前年同期比2千4百万円増の9千5百万円となったこと等により、2千万円の四半期純損失(前年同期は1億2千9百万円の四半期純利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したこと等により7億3百万円増加し、112億3千1百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、有形固定資産その他、のれんが増加したこと等により6億7千7百万円増加し、37億4千1百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて13億8千1百万円増加し、149億7千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したこと等により10億4千4百万円増加し、53億5千4百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金、退職給付引当金が増加したこと等により3億4千5百万円増加し、42億円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて13億8千9百万円増加し、95億5千4百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、為替換算調整勘定が増加しましたが、利益剰余金、少数株主持分が減少したこと等により8百万円減少し、54億1千8百万円となりました。

なお、当社は平成24年4月2日に株式会社レイケンの発行済株式の100%を取得いたしました。同社並びに同社が議決権の100%を所有する同社子会社の株式会社カンゲン及び冷研(上海)貿易有限公司の3社の決算日が12月31日であることより、当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表は、当該3社の平成24年3月31日現在の財務諸表を基に、連結財務諸表作成上必要な調整を行った上で、作成しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は緩やかに回復しているものの、欧州の債務問題、米国や新興国の減速懸念等、下押しリスクが存在しており、わが国経済におきましても世界経済減速の影響、電力供給の制約等が懸念されております。

当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し計画の達成に注力してまいります。現時点におきましては、平成24年5月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当四半期連結累計期間において、株式会社レイケンの発行済株式の100%を取得したことにより、同社並びに同社が議決権の100%を所有する同社子会社の株式会社カンゲン及び冷研(上海)貿易有限公司の3社を新たに連結の範囲に含めております。

また、当該3社の決算日は、いずれも12月31日であり、差異が3ヵ月を超えないため、当四半期連結会計期間末の四半期貸借対照表は、当該3社の平成24年3月31日現在の財務諸表を基に、連結財務諸表作成上必要な調整を行った上で、作成しております。

なお、当該3社は当四半期連結累計期間において特定子会社に該当しておりません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,128千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,328,846	3,372,156
受取手形及び売掛金	5,207,422	5,639,009
商品及び製品	539,712	475,785
仕掛品	378,275	531,035
原材料及び貯蔵品	782,013	876,554
その他	316,787	366,286
貸倒引当金	△24,927	△29,030
流動資産合計	10,528,129	11,231,796
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,289,839	1,322,399
その他(純額)	1,333,272	1,701,379
有形固定資産合計	2,623,111	3,023,778
無形固定資産		
のれん	—	159,226
その他	26,833	28,988
無形固定資産合計	26,833	188,214
投資その他の資産		
その他	427,857	545,464
貸倒引当金	△14,304	△16,274
投資その他の資産合計	413,553	529,190
固定資産合計	3,063,498	3,741,184
資産合計	13,591,628	14,972,980
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,838,768	2,107,790
短期借入金	1,071,109	1,654,182
1年内償還予定の社債	193,600	193,600
未払法人税等	70,885	111,328
製品保証引当金	139,348	119,882
役員賞与引当金	31,260	13,800
その他	965,229	1,153,903
流動負債合計	4,310,201	5,354,486
固定負債		
社債	1,332,800	1,332,800
長期借入金	1,902,504	2,080,859
退職給付引当金	382,108	432,793
役員退職慰労引当金	127,750	223,613
負ののれん	5,879	5,344
その他	103,443	124,747
固定負債合計	3,854,485	4,200,158
負債合計	8,164,686	9,554,645

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	3,539,126	3,465,347
自己株式	△41,371	△41,676
株主資本合計	5,544,288	5,470,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,217	10,274
為替換算調整勘定	△296,422	△140,753
その他の包括利益累計額合計	△275,204	△130,478
少数株主持分	157,856	78,609
純資産合計	5,426,941	5,418,335
負債純資産合計	13,591,628	14,972,980

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,443,240	3,730,270
売上原価	2,570,116	2,722,283
売上総利益	873,124	1,007,986
販売費及び一般管理費	699,239	814,595
営業利益	173,885	193,391
営業外収益		
受取利息	3,273	3,406
受取配当金	3,279	3,215
為替差益	—	6,503
負ののれん償却額	2,560	534
その他	6,193	2,483
営業外収益合計	15,307	16,143
営業外費用		
支払利息	14,840	19,717
その他	10,080	7,028
営業外費用合計	24,920	26,745
経常利益	164,271	182,788
特別利益		
固定資産売却益	53,135	—
投資有価証券売却益	—	2,102
特別利益合計	53,135	2,102
特別損失		
固定資産除売却損	987	17,347
為替換算調整勘定取崩額	—	53,669
特別損失合計	987	71,016
税金等調整前四半期純利益	216,419	113,874
法人税、住民税及び事業税	62,378	84,950
法人税等調整額	9,289	10,758
法人税等合計	71,668	95,708
少数株主損益調整前四半期純利益	144,750	18,166
少数株主利益	15,749	38,784
四半期純利益又は四半期純損失(△)	129,001	△20,618
少数株主利益	15,749	38,784
少数株主損益調整前四半期純利益	144,750	18,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,574	△10,943
為替換算調整勘定	45,922	159,973
その他の包括利益合計	58,496	149,030
四半期包括利益	203,247	167,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,590	124,106
少数株主に係る四半期包括利益	16,657	43,089

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。